

○指定管理施設エネルギー使用状況等報告書(平成 年度実績)

指定管理者名	
元気会社名	
担当者部署名	

※注1

主な用具	カソル	ガス	石油	灯油	電気(合計)		電気(省エネ会社2)		電気(電力会社2)		水道		空調		ヨリニヤ		その他	
					電力量(kWh)	電力(kW)	電力量(kWh)	電力(kW)	電力量(kWh)	電力(kW)	電力量(kWh)	電力(kW)	電力量(kWh)	電力(kW)	電力量(kWh)	電力(kW)	電力量(kWh)	電力(kW)
4月											0	0					0	
5月											0	0					0	
6月											0	0					0	
7月											0	0					0	
8月											0	0					0	
9月											0	0					0	
10月											0	0					0	
11月											0	0					0	
12月											0	0					0	
1月											0	0					0	
2月											0	0					0	
3月											0	0					0	
合計											0	0					0	
電気効率の用意											0	0					0	
運転年数化											0	0					0	
備考	ガソリン、軽油については、敷地内のみを走行する移動体(例は車内専用ボンネット等)や発電機など施設内で使用したと外回りなどで敷地外を走る自動車等に使用した量を分けて記載してください。																	

※注5

監査結果日	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月

※注1 ガソリン、軽油については、敷地内のみを走行する移動体(例は車内専用ボンネット等)や発電機など施設内で使用したと外回りなどで敷地外を走る自動車等に使用した量を分けて記載してください。

※注2 電気使用量の分けについて

「屋間と夜間の電気使用量」には、太陽光発電による発電量は含めないでください。

業務用で多い「高圧電力」や「季時別」という契約種別では、検針票や請求書などに「力率測定用有効電力量」という欄があります。(諸して「力率測定用有効電力量」などと記載されています。)これが省エネ法での屋間電力量にあたります。

夜間電力量は、全使用電力量から力率測定用有効電力量を引いて算出してください。

①屋間電力量=全使用電力量 - 力率測定用有効電力量
②夜間電力量=複数の電力会社ごとに分けて記載してください。

※注3 温室効果ガス排出量の計算が、電力会社によって異なるため、複数の電力会社と契約している場合、電力会社ごとにその考え方を入力してください(例:袋〇と計算)

※注4 処分業者との契約内容の都合で発電量が計測されないので、発電量を入力してください。発電量を入力する場合がありますので、必ず記載してください。

※注5 省エネ法の改正により、夏期(7~9月)と冬期(12~4月)の省エネと節電の取組が更に重要となりました。その際、エネルギー使用量を用いる場合がありますので、必ず記載してください。